

会 派 代 表 質 問 通 告 書

令和 7 年 8 月 2 5 日

高島市議会議長 河越 安実治 様

会 派 名 真志会

高島市議会議員 1 2 番 磯部 亜希

次の事項について質問いたしたいので通告します。

※質問項目（番号）が 2 以上ある場合は、次のどちらかに○をつけてください。

- ・ 質問番号 1 の用紙にだけご記入ください。
- ・ 質問が一つだけの場合は必然的に 1 となりますので、記入は不要です。

初問は { 1. 全項目一括質問一括答弁
2. 項目ごとに一括質問一括答弁

(質問番号 2) 発 言 事 項	マキノ地域の産業用地開発事業の進め方について
要 旨 (項目だけでなく、質問の趣旨が理解できるように記入してください。)	
1. 本事業は滋賀県が主体であり、高島市は連携して取り組むとなっています。役割分担もある程度決まっています。全員協議会資料で示されていない、営業活動については、それぞれで行うことができるのでしょうか。そして、それはもう始められているのでしょうか。	
2. 6 月議会の一般質問で産業用地開発事業を取り上げましたが、その後、会派真志会で視察を行い、企業誘致について聞き取りを行いました。その聞き取りと情報収集の中で、企業誘致におけるトップセールスが、企業誘致の成否にかなりの影響を与えることがわかりました。企業に何度も足を運び、雨の中、会社から出てくる社長を長い時間待つ首長の姿を見ていました、という職員の方の話をお聞きして、そこまでの情熱をもって取り組むことなのだと感じたところです。市長は、トップセールスについて、どのようなお考え方	

で、どのように取り組んでいこうと考えておられるのでしょうか。

3. 企業誘致を行う方法として、土地の造成を完了させてから企業に声をかけて誘致する方法と、造成を行う前に、来ていただける企業と協議を重ねて、企業のオーダーに沿った造成を行うといったセミオーダー、もしくはオーダーメイドに近い形で行う方法があります。あらかじめ協議したオーダーをもとに造成を行うと上下水道や道路、電気の引き込み等のインフラを後でやり直すことのない、いわゆる二度手間を回避して、経費を抑える利点があります。このような方法を検討されてはどうでしょうか。

4. 市内にはすでに工場や事業所がいくつもあるわけですが、その中で、高島市に本社を置かれていない企業の本社移転を、この産業用地開発事業で提案されてはどうかと考えますが、そのような検討はされているのでしょうか。